

## 生物資源学部概要

学 科 の 理 念		教育コース	キーワード	コ ー ス 概 要	教 育 研 究 分 野
資源循環学科	持続的な社会の基盤としての生物資源を、環境に配慮した方法で循環的に効率よく利用するための技術の開発や新しい社会のデザインをすることができる人材を育成することにより、調和のとれた循環型社会の構築に貢献することを目指しています。	農業生物学教育コース	農学, 生物学, 農業	農学の知識に加えて、生物学の基礎理論を学ぶことで、食料問題の解決や緑豊かな環境を維持するための方策及び技術を身につけることができます。	●農業生物学 分子遺伝育種学, 資源作物学, 園芸植物機能学, 動物生産学, 草地・飼料生産学, 植物医学, 昆虫生態学
		森林資源環境学教育コース	森林科学, 木質科学	多面的な機能をもつ森林の特性を学び、自然環境との調和を保ちながら、森林資源を持続的かつ高度に利用していくために必要な技術を身につけることができます。	●森林資源環境学 森林保全生態学, 森林微生物学, 土壌圏生物機能学, 森林環境砂防学, 森林利用学, 木質資源工学, 木質分子素材制御学, 緑環境計画学
		グローバル資源利用学教育コース	国際農林資源学, 地域開発学	農林水産業の実態と持続的な資源利用の仕組みを社会科学と自然科学の両面から学び、グローバルな視点から課題を捉え、解決への方法とプロセスを構想し、地域においてそれを実践する力を身につけることができます。	●国際・地域資源学 生物資源経済学, 循環経営社会学, 資源経済システム学, 国際資源植物学, 国際資源利用学
共生環境学科	多様な生態系でなりたつ地球生命圏の環境、陸圏、海洋圏、大気圏が連動する複雑な地球生態システムを現場レベルで理解し、数理的に紐解くことで、人類、生物と自然環境が共生できる生物生産システムと持続可能な社会の実現を目指しています。	地球環境学教育コース	地球環境科学, 気象学, 土壌科学	気候変動や異常気象発生などの地球環境の変化は、大気・海洋・土壌・植生・陸水・生態圏と人間活動で構成される地球システムが連動して引き起こされることを学ぶことで、物質やエネルギーが循環する持続可能な環境をデザインするために必要な知識や技術を身につけることができます。	●地球環境学 気象・気候ダイナミクス, 気象解析予測学, 海洋気候学, 未来海洋予測学, 地球システム進化学, 土壌圏システム学, 水環境・自然防災科学, 環境解析学, 土壌圏循環学, フューチャー・アース学
		環境情報システム学教育コース	環境・情報・システム学, スマート農業, 農業ロボット	食料生産現場におけるシステム工学や情報処理技術を学ぶことで、生物資源の開発・利用及び環境の診断・評価・改善・保全・創造を目的とした自然環境情報の計測や制御、環境改善に関するシステム構築を通じた生態調和型スマート生物生産技術を身につけることができます。	●環境情報システム工学 応用環境情報学, 生産環境システム学, 生物環境制御学, エネルギー利用工学, フードシステム学
		農業土木学教育コース	地球デザイン, 水・土資源の保全と整備, 環境・防災・減災	多様な生態系、地域社会、食料生産活動が共生する循環型の農村環境の構築・整備と、持続可能な食料生産環境の実現に向けて、農村・農地・水資源開発・農地保全、自然災害対応などとくに公共に関わる実践的教育を行うことで、農村空間や環境の保全と修復に関わる科学・技術を身につけることができます。	●農業土木学 応用地形学, 土資源工学, 水資源工学, 農地工学, 環境施設工学, 国際環境保全学
生物圏生命化学科	多様な生物の代謝・物質・機能を解析することを通して生命化学の分野における幅広い知識と応用力を有する人材を育成することにより、人類の健康増進及び農・水産業の発展に貢献することを目指します。	生命機能化学教育コース	基礎生命科学 応用生命科学 生命科学	地球上に生息する多様な生物に関する生理機能及び生物が産生する有用物質の構造と機能に関する化学を中心に、食品分野、環境・エネルギー分野、医療分野及び生物工学分野などに寄与するバイオサイエンスとバイオテクノロジーについて総合的に学ぶことができます。	●生命機能化学 分子細胞生物学, 分子生物情報学, 生理活性化学, 創薬化学, 生物機能化学, 生物制御化学, 食品生物情報学, 食品化学, 微生物遺伝学, 栄養化学, 食品発酵学
		海洋生命分子化学教育コース	水圏生命科学 応用生命化学 生物工学・バイオテクノロジー	多様な海洋生物の生命機能の基礎的性質を化学的に明らかにし、医薬品・食品・化粧品などの原料となる海洋生物資源の有効利用に寄与するバイオサイエンスとバイオテクノロジーについて総合的に学ぶことができます。	●海洋生命分子化学 海洋生物化学, 水圏生物利用学, 水圏材料分子化学, 生物物性学, 生体高分子化学, 海洋微生物学, 水産物品質学, 海洋食糧化学
海洋生物資源学科	海洋環境や海洋生物資源を取り巻く様々な問題に対して多面的な視野からの解決能力を有する人材を育成し、豊かな社会の実現に貢献することを目指しています。	海洋生物資源学教育コース	海洋生物学 水産増殖学 水産資源管理学 海洋生態系保全学 生物多様性学	プランクトンから魚類・鯨類までの様々な水生生物を対象にして、海洋における生物と環境との関係を理解し、遺伝子レベルから生態系レベルにわたる多様な視点から海洋生物資源の保全と持続的有効利用法について総合的に学ぶことができます。	●海洋生物学 生物海洋学, 水族生理学, 藻類学, 浅海増殖学, 先端養殖管理学, 魚類増殖学, 海洋生態学, 水圏資源生物学, 水圏分子生態学, 海洋個体群動態学, 応用行動学